

【小児の発熱外来診療について】

○内科医がドライブスルー方式で診察を行うため、限られた診療となります。

○対象の目安：小学1年生以上、およそ体重20kg以上が目安です。

○コロナウイルス抗原検査、PCR検査、インフルエンザウイルス抗原検査が可能です。
いずれも鼻から綿棒を挿入します。綿棒挿入に耐えられない子は診察不可です。

○コロナ、インフルエンザいずれも陰性で症状が重い場合は小児科受診をご検討下さい。

○処方可能なお薬について

解熱剤、咳止め、気管支拡張薬およびインフルエンザ治療薬【タミフル】などに限られます。小児用のお薬は入手困難となっておりますが、当院の隣、東前薬局に在庫確保をお願いしています(他の薬局で処方箋に対応できるか否か不明です)。